

よろん 子育てハンドブック

～ 妊娠から高校生までの子育て応援ガイド ～



鹿児島県与論町

与論町の基本情報

基本情報

与論町は、鹿児島県の最南端に位置し、沖縄本島を間近に望む一島一町の町です。島の周囲は約23km、人口約5,000人で、子どもは約850人、毎年約30人の新生児が誕生しています。

「島の宝」である子どもたちと子育て世帯を支えるため、令和6年度に役場に「こども未来推進室(R7.4.1よりこども未来課へ移管)」を設置し、地域とともに子どもを守り育てる環境づくりを推進しています。

- | | |
|-----|--|
| 海 | 透明度抜群の海と白砂のビーチが60ヶ所あり、シュノーケル・ダイビングやマリンレジャーが充実しています。 |
| 地理 | 車で一周30分程度の小さな隆起珊瑚礁の島。最高地点は海拔97mで、「東洋の海に浮かび輝く一個の真珠」と謳われています。坂道が多いため、自転車移動には電動付きがおすすめ。珊瑚礁に囲まれているため波は穏やかです。 |
| 気候 | 年間平均気温22℃で、夏は平均30℃、冬は平均18℃程度。年間を通して湿度は高めです。 |
| 動植物 | ハイビスカスやブーゲンビレア、アダン、ソテツ、島バナナなどの南国らしい植物やカクレクマノミ、ウミガメなどが見られます。畜産が盛んで牛が多く、道端でヤギに出会うこともあります。 |
| 特産品 | サトウキビから作られる砂糖「キビザラ」や黒糖焼酎「島有泉」、与論の海水から作られる塩が特産です。「もずくそば」や「モリンガ麺」も人気です。 |
| 伝統 | 旧暦の3月、8月、10月の十五夜には、国の重要無形民俗文化財に指定されている与論十五夜踊りや奉納相撲大会、町中でお菓子を集めて回るハロウィンのようなイベント「トウンガトウンガ」が開かれます。 |

年間行事

4月 浜下り(旧3月3日)、与論十五夜踊り(旧3月15日)

5月 小・中修学旅行

6月 与論高校体育祭、与論高校修学旅行

7月 3小学校遠泳大会

8月 SUPアドベンチャー、サンゴ祭り

9月 与論中学校体育大会、与論十五夜踊り(トウンガ)

10月 小学校運動会、与論町体育大会

11月 与論十五夜踊り(奉納相撲大会)、ヨロンマラソン

12月 ヨロン・おきなわ音楽交流祭、カルタ大会

1月 3小学校持久走大会



サンゴ祭り



トウンガトウンガ



浜下り



ヨロン・おきなわ音楽交流祭

目次

与論子育てサポート全体像	2	高校生期	11
妊娠・出産・乳児期	4	与論町の高等学校 進学/進路	
妊娠期		お役立ち情報	12
【コラム①】妊娠出産期に知っておきたい！ 産前産後の『これ、異常のサイン？』		ママたちの声	
出産期		子育ての味方 団体一覧	
乳児期		認定こども園	
行政の支援制度		小学校・中学校・高校	
幼児期	7	子育て相談・支援施設	
与論町の認定こども園		その他施設	
【コラム②】小学校入学に向けて		医療機関・助産師さん紹介	
小学生期	8	習い事紹介	
与論町の小学校		与論町の主な遊び場	
小学生が利用できる施設(学童など)		与論の言葉(ユンヌフトゥバ)	
小学生を対象とした地域の活動		皆さんへのメッセージ	18
行政の支援制度			
相談窓口			
【コラム③】放課後・休日の過ごし方			
中学生期	10		
与論町の中学校			
進路			
課外活動			



与論子育てサポート全体像

教育・
福祉

妊娠・出産・乳児期



離島地域不妊治療支援事業費 補助金

母子健康手帳の交付

子育て支援金(出生時)

妊婦健診の公費補助

家庭訪問型子育て支援ホームスタート・ゆんぬ

妊婦のための支援給付金

出産育児一時金

未熟児養育医療給付事業 (こども未来課)

離島地域出産支援事業
費 補助金

安心クワナシ支援
(与論町島外出産支援
特別対策事業費補助金)

産婦健診の公費補助

新生児聴覚検査の公費補助

母子事業 (こども未来課)

離島地域子ども通院費等支援事業費補助金

児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当 (こども未来課)

子ども医療費助成制度、子ども医療費給付窓口無償化制度、ひとり親家庭医療費助成制度 (こども未来課)

母子(父子)(寡婦)福祉資金貸付事業 (こども未来課)

定期予防接種、造血細胞移植後ワクチン再接種費用助成事業 (こども未来課)

障害児福祉手当、重度障がい児島外医療機関通院旅費助成事業補助金 (健康長寿課)

小児慢性特定疾病治療研究事業 (徳之島保健所)

幼児期

与論こども園

茶花こども園

ハレルヤこども園

児童発達支援センターほのぼの



行政
サポート

その他
サポート

ハレルヤ福祉会 ゆんぬ子育て支援センター(0~3歳未満) 病児保育 一時預かり 延長保育(幼稚園)

助産院マグ

よろん出産子育て応援隊 あんまあ〜ず

小学生期	中学生期	高校生期
与論小学校 茶花小学校 那間小学校	与論中学校	与論高等学校 大島特別支援学校高等部 分校 開陽高等学校（通信制）
海洋教育課ゆんぬ学		総合的な探求の時間ゆんぬ
就学援助 特別支援教育就学奨励金 子育て支援金（入学時） 家庭学習アドバイス	子育て支援金（入学時・卒業時）	与論高等学校卒業生新生活 応援支援金 与論町育英奨学資金貸与制度
		
子ども未来課)		
		生活福祉資金貸付制度 （与論町社会福祉協議会）
		ふるさと留学（教育委員会）
見期）ハレルヤ児童福祉センター（0～18歳）		
		まなび島

妊娠・出産・乳児期

妊娠期

妊娠の届出と母子手帳の交付

<こども未来課>

医療機関等で妊娠が判明したら、早めにこども未来課で妊娠の届け出を行い、母子健康手帳の交付を受けましょう。この手帳は お母さんとお子さんの健康や発育・発達・予防接種の記録帳として利用できます。

与論島内には産院がないため、妊娠20週頃までには産院を決めましょう。

妊娠34週頃までには出産事前待機のための移動をお勧めします。

こども未来課で母子手帳をお渡しする際に、出産に係る補助金等についてもご案内します。産院や事前待機する施設の紹介などもできますので、こども未来課へお気軽にご相談ください。



妊婦健診

<こども未来課>

妊娠届のあった方に対して、委託医療機関において利用できる妊婦健康診査受診票を母子手帳と一緒に発行します。妊娠週数にあわせて健診を受けることで、妊娠中の異常の有無を早期に発見し、必要に応じて適切な指導が受けられます。

両親学級

<こども未来課>

妊娠、出産、赤ちゃんのお世話などについて基本的な知識や情報を伝え、出産後に育児をスムーズに行えるように支援します。また、出産を迎える両親の交流の場としても活用していただけます。

家庭訪問型子育て支援「ホームスタート・ゆんぬ」

妊婦さんと6歳未満のお子さんがいる家庭にホームビジター（ボランティア）が週に1回訪問し、一緒に家事・育児をしたり、話をしながら過ごす家庭訪問型の子育て支援です。申込は、助産院マグまたはこども未来課で受け付けています。

【ご安心ください】 利用は無料です。プライバシーに関する情報は、個人情報として慎重に扱われ秘密は厳守されます。

出産・通院のための宿泊施設(Yadoo!プロジェクト)

<あんまあ〜ず>

与論島には産院がなく島内では出産ができません。あんまあ〜ずでは、出産待機期間および島からの通院時に安心して滞在できる那覇の施設を運営しています。ファミリータイプのお部屋もありますので、ぜひご相談ください。

【コラム①】 妊娠出産期に知っておきたい！産前産後の『これ、異常のサイン？』

妊娠・出産は十人十色。スムーズに進む場合もあれば、周りとは違う症状が出ることもあります。1人目と2人目で全く異なる妊娠期間になることも珍しくありません。定期的な下腹部痛や出血は切迫早産の可能性もあるため、「何かおかしいな」「下半身のむくみが気になる」と思ったら、早めに相談を！！

また、産後は、ママのホルモンバランスは、非常に不安定な状態です。おまけに夜中の授乳や日中のお世話など慣れないことだらけ。そんな中、赤ちゃんの泣き声が苦痛だったり、可愛いと思えなかったりして、母親失格・・・なんて落ち込むことも。

出産期

出生届の手続き

<町民生活課>

赤ちゃんが生まれたら生まれた日を含む14日以内に与論町役場町民生活課で出生届を提出してください。出生届の際に児童手当の申請など各種手続きを行ってください。出生届は、出生地、本籍地または住所地に提出できます。

出産お祝いプロジェクト

<あんまあ〜ず>

「新しい命の誕生を一緒にお祝いしたい」という気持ちを持った島内外の店舗や、有志団体より、プレゼントや割引サービス等が受けられます。受取場所は、ASiBee(あんまあ〜ず事務局)です。

新生児訪問(申込不要)

<こども未来課>

おおむね生後1か月までにご自宅へ保健師等が訪問し、赤ちゃんの成長や保育、お母さんの体調、育児に関する悩みなどをお聞きます。また、与論町で実施している予防接種についてもお話しします。(里帰り等やむを得ない場合は生後4か月頃までに訪問も可能です。)

乳児期

ゆんぬ子育て支援センター

<ハレルヤこども園内>

子ども同士や親子の触れ合いの場として、また、子育て中の方との出会いの場として、0歳から3歳未満の親子を中心に利用できる施設です。自由来館ですので、気軽に遊びに行ってみましょう。開館時間:平日(月~金)10:00~16:00

一時保育サービス

<与論こども園、茶花こども園、ハレルヤこども園>

各こども園で一時預かりを行っています。通っていないこども園でも受け付けていますので、問合せ・申込みは各こども園へご連絡ください。

与論町立図書館

図書館では、0歳児を対象にふれあい遊びや読み聞かせをする「あしばんDAY」イベントを定期開催しています。赤ちゃんが途中で泣いたり寝ちゃっても大丈夫なので、お気軽にご参加ください。

【コラム①】妊娠出産期に知っておきたい！産前産後の『これ、異常のサイン？』

これは異常じゃない！みんなに起こる可能性があるものだから、心配しすぎないで。このことをぜひ、産前からパートナーや家族にも事前に知っておいてもらいましょう。そして辛くなった時は遠慮せずに、周囲に頼って。休息時間を取ると 快方に向かうと言われています。

「こんなことで相談していいのかな？」「サポートしてもらえる人が見当たらない」など、抱え込まずに、どんなことでも相談を！

産前産後相談:助産院マグ P16【お役立ち情報】参照



妊娠・出産・乳児期

行政の支援制度

交通費・宿泊費の補助

離島地域不妊治療支援事業費 補助金

島外で保険適用による生殖補助医療(体外受精及び顕微授精)を受診する際の交通費、宿泊費を補助します。

問合せ先: こども未来課

離島地域出産支援事業費 補助金 安心クワナシ支援(与論町島外出産支援 特別対策事業費補助金)

妊婦健診に係る交通費・宿泊費の補助、出産待機に係る交通費・宿泊費の補助、妊婦が島外医療機関にやむを得ず緊急に移送された際の移送費を補助します。

問合せ先: こども未来課

離島地域子ども通院費等支援事業費補助金

島内の医療機関にて治療等を受ける事が出来ないと診断された児童・生徒及び付添者1名の旅費を補助します。

問合せ先: こども未来課

健診費用の補助

妊婦健診の公費補助

公費負担によって妊婦健診を14回分、委託医療機関にて受けることができます。里帰り出産等にも適用されます。

問合せ先: こども未来課

産婦健診及び1か月児健診の公費補助

産後1か月の産婦健診及び1か月児健診を補助します。

新生児聴覚検査の公費補助 ※検査は出産した医療機関等で行ってください。

出産時の給付金

妊婦のための支援給付金

妊娠1回につき5万円、養育する児童1人につき5万円を支給します。与論町に住所があり、保健師等による面談等を行うことが支給要件になります。

問合せ先: こども未来課

出産育児一時金

医療機関等で手続きすることにより、かかった出産費用に出産育児一時金(原則50万円)を充てることができます。

また、「出産育児一時金」の支給を受けるまでの間に出産に要する費用を支払うための資金として出産育児一時金の80%を上限に貸付けを受けることができます。

問合せ先: 健康長寿課(国保)

保険料軽減措置

産前産後期間に係る国民健康保険料の軽減措置

国民健康保険被保険者で出産される方の出産前後一定期間の国民健康保険料が軽減されます。

問合せ先: 健康長寿課(国保)



与論町の認定こども園

認定こども園とは？

教育・保育を一体的に行う施設のことで、幼稚園と保育園の良さを併せ持った施設を指します。与論町には3つの認定こども園があります。

休園日(3園共通):

日・祝・年末年始



2 与論こども園 (町立)

競争ではなく「豊かな育ち」がモットー。ふれあい会や運動会を通じ、地域の方や園児の祖父母と交流できる機会も豊富です。与論ことばを挨拶に取り入れたり、お祭りへの参加機会を設けることで、地域と繋がりを感じられる取り組みをしています。

- ・ 保育時間: 7:30~18:30
- ・ 受入年齢: 生後6ヶ月~就学前まで



児童発達支援センターほのぼの(町立)

こどもの成長や発達に応じた子育ての不安や困りごとの相談や、未就学児対象の発達支援、保育所等訪問支援を行っています。

【コラム②】小学校入学に向けて

与論町の小学校では全員が制服を着用します。例年1-2月に制服採寸注文日があるので、年長のお子さんがあるご家庭はこども園や小学校からの案内を見逃さないように注意しましょう。

※制服学用品リユース事業もあります。〈あんまあ〜ず〉

与論町では、複数のこども園の子どもたちが混ざる形で小学校へ進学します。異なるこども園との交流や学校訪問、そして「もうすぐ1年生」という運動会競技への参加もあります。子どもたちが新しい環境に馴染めるような取り組みが盛んで、安心して小学校に送り出せます。

1 茶花こども園 (町立)

園庭のガジュマルがシンボルのこども園。菜園で育てた野菜を料理して食べたり、土遊びしたり、自然との繋がりを大切に生活を経験できることが特徴です。与論ことばを挨拶に取り入れるなど、日常的に与論文化と触れ合える機会もあります。

- ・ 保育時間: 7:30~18:30
- ・ 受入年齢: 生後6ヶ月~就学前まで



3 ハレルヤこども園 (私立)

自然とのふれあいや豊かな遊びの環境に加え、完全無農薬の「子ども未来農園」での食育を行っています。また、地域との交流も積極的に行い、島内イベントへの参加や園行事を通じた世代間交流を大切に、子どもたちの成長を地域全体で見守る温かい環境づくりに取り組んでいます。

- ・ 保育時間: 7:00~18:00
(延長保育・病児保育も対応)
- ・ 受入年齢: 生後3ヶ月~就学前まで



小学生期

与論町の小学校

※ お住いの地域で通える学校が決まっています

1 与論小学校

与論方言「ユンヌフトゥバ」の教育や地域の伝統行事を重んじる歴史ある小学校。ゆんぬ太鼓「誠」の活動が特徴的。十五夜踊りについても学習する。



2 茶花小学校

『ティダ(夢実現)に向かって、胸を張って堂々と生きる子供を育てる』を教育目標としている小学校。吹奏楽活動(3年生から参加可能)が運動会や演奏会等で活躍。海洋教育のパイオニア校。



3 那間小学校

「かごしま景観学習」の推進校として、与論島独自の魅力や課題発見を通じた郷土学習を進めている小学校。三味線やエイサー活動が活発。生徒数が少ない分、一体感を味わえる。



小学～中学生は町から借りたタブレットを使っているよ！



*1、2月ごろに入学説明会があります(3小学校毎に設定)

【特別支援学級について】

2024年現在、3つのすべての小学校に「知的」「情緒」の特別支援学級があります。また、茶花小学校には「ことば」の通級クラスもあります。その他の特別支援学級についても、創設可能な場合がありますので、詳細は各小学校へお問い合わせください。

小学生が利用できる施設(学童など)

放課後児童クラブ

1 学童クラブ(与論こども園)

与論小学校隣接。与論小学校から道路を渡らずに歩いて通学可能です。

対象:小学校3年生まで

(平日)14:00～17:30 (土曜日)8:00～17:30

2 なかよしクラブ

ハレルヤ児童福祉センターで実施しています。体験を中心とした活動を展開し、子どもたちの健全な成長をサポートしています。バス送迎有り。

(平日)11:00～18:30 (土曜日)8:00～18:30

放課後等デイサービス

3 児童発達支援センターほのぼの

生活能力の向上のために個々のこどもの状況に応じた発達支援を実施しています。

(火～金)14:30～17:30

(土曜日)9:30～16:00

その他

4 ハレルヤ児童福祉センター(パラティ)

ハレルヤこども園に隣接する児童センターで、子どもたちが自由に来館し、遊びや勉強ができる場を提供しています。

(月～土)9:00～18:00

(日曜日)10:00～18:00

5 ユンヌ楽習教室

宿題やレクリエーションをしながら過ごすことができる場所です。与論町社会福祉協議会で開催。参加費無料。

(第1・第3土曜日)9:30～11:30

☎ 0997-97-5042

【与論町学区施設マップ】



小学生を対象とした地域の活動

教室・クラブチーム

B&G与論海洋クラブ

5～9月は釣り、キャンプ、クリーンキャンペーン、マリンフェスティバルなどの活動を開催。

☎ 0997-97-5023(与論町B&G海洋センター)

スポーツクラブ

フットサル、バドミントン、ミニバスケットボール、野球、音楽などさまざまな教室や大会を開催。

☎ 0997-97-5023



公民館教室

☎ 0997-97-2441

【お役立ち情報ページ】参照

スポーツ少年団

☎ 0997-97-2441

【お役立ち情報ページ】参照

こども食堂

島想会・こども食堂

【お役立ち情報ページ】参照

みんなの食堂

【お役立ち情報ページ】参照

その他

与論町子ども会育成連絡協議会

【お役立ち情報ページ】参照

与論町立図書館

本の貸し出しだけでなく、毎週日曜日のおはなし会や季節のイベントを開催。

行政の支援制度

就学援助

所得に応じて、学用品や給食費、及び医療費の一部を補助します。

特別支援教育就学奨励費

特別支援学級へ就学する児童生徒の保護者の方へ、所得に応じて学用品や学校給食に関する費用の一部を援助します。

*詳細は教育委員会へお問い合わせください

相談窓口

子どもについて相談したいことがありましたら、いつでもお問い合わせください。

・ 各学校のスクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー

【コラム③】放課後・休日の過ごし方



与論小5年生

ピアノ、バレーボール、フラダンスを習っています！タブレットでオンライン学習もやっています！

放課後や土日は児童館に行っています。他校の友達もできました！



茶花小3年生

小学生になると、マラソンボランティアなど各集落の子ども会として行事参加も盛んで、地域ぐるみの子育てを実感します。



小学生のママ

中学生期

与論町の中学校

町立 与論中学校（連携型中高一貫教育）

校訓： 「誠」自主、創造、協調、体力気力

教育目標： 未来の創り手となる生徒の夢実現に向けて
確かな学力と豊かな心を育てる

部活動： 野球、サッカー、男子テニス、女子バレー、卓球、
弓道、吹奏楽、美術

※__は地域移行部活動



学級数：1学年2クラス 生徒数：162名（2024年度 4月時点）
（通常学級/特別支援学級）

入学前の準備（体験入学・入学説明会は1月頃開催）

- ・ 制服 ※注文店が決まっています。学用品リユース事業もあります。＜あんまあ〜ず＞
- ・ タブレット ※小学校で配布された物を引き続き使用します。
- ・ 自転車 ※通学路は入学前に確認しておくとう安心です。



みんなで学ぶヨロンの海洋教育「ゆんぬ学」・「ゆんぬ」

「島だち後もたくましくしなやかに生きていける人に育ってほしい」そのために必要な姿勢やものの考え方を身につけさせる場として、海そのものの学びも踏まえつつ、海に囲まれたヨロン島の文化や島で生きる人々に目を向けながら学んでいこうということで始まったのが与論町での海洋教育「ゆんぬ学・ゆんぬ」です。



進路

与論中学校卒業生のうち約88%が与論高校へ、その他は鹿児島本土など島外へ進学します。与論島内在住で与論高校のみの受験者は2月頃に中高一貫教育入学者選抜を受験し、与論高校以外の受験者や島外からの受験者は3月頃に県公立高校一般入学者選抜を受験します。

課外活動

夢と志を育む 人材育成塾「まなび島」

サービス内容：夢探究パッケージ／交流事業
／補講授業／学習スペース提供

「与論島の未来を担う人材を育成する」

まなび島は子供たちが持つ可能性を最大限に引き出すお手伝いをいたします。

ここにしかない豊かな自然と文化に囲まれた誠の島・与論島で、生徒の夢と志を育むプログラムを展開しています。



与論町の高等学校

県立 与論高等学校（連携型中高一貫教育）

- 校訓： 好学の気風、創造の精神、親和の態度、不屈の根性
- 重点目標： 予測が困難な時代を主体的に生き抜く力を持った生徒を育成する
- 部活動： 女子バレー、サッカー、バドミントン、バスケットボール、ソフトテニス、陸上、弓道、吹奏楽、美術



学級数：1学年2クラス 生徒数：126名（2024年4月時点）
（普通科）

入学前の準備

- ・ 制服 ※注文店が決まっています。
学用品リユース事業もあります。＜あんまあ〜ず＞
- ・ タブレット ※一定要件を満たした製品を購入していただきます。
- ・ 原付バイク（希望者のみバイク通学可）
※免許取得は16歳から。鹿児島県/沖永良部警察署与論幹部派出所で取得可能。



進学/進路

進学/進路相談

● 進学・就職応援フェア

※12月にかごしま県民交流センターで開催。沖縄、東京への進学就職活動時には、安心して泊まれる施設があります（Yadoo!プロジェクト）
＜あんまあ〜ず＞

就労支援

● 秀和苑 ☎ 0997-81-3170

※18歳以上の障がいをお持ちの方で、一般企業等においての、雇用が困難な方を対象として、通所していただき、就労に必要な支援及び訓練を行うとともに、働く場を提供して社会的自立をしていただくことを目的としています。

高校生になると学費以外の出費が多くなります。
オープンキャンパスに行くにも「交通費」、「宿泊代」とかなりのお金がかかります。
子どもが小さい時から計画して貯めておけばよかった！！と反省・・・



卒業生進路状況

(人)	大学		短大		省庁大 学校	専修各 種学校	就職		その他	卒業生 数
	国公立	私立	国公立	私立			公務員	企業		
令和5年度	7	9	1	1	0	5	0	0	3	26
令和4年度	8	20	1	0	0	9	1	0	0	39
令和3年度	4	14	0	0	0	14	0	6	1	39

与論町育英奨学資金制度 詳しくは、教育委員会までお問い合わせください。

経済的理由により就学することが困難な方に対し、無利子の奨学資金貸し付けを行っています。

その他の高校(与論高校の施設を活用)

大島特別支援学校高等部与論支援教室

支援学級として地区内における特別支援教育のセンター的機能を担い、障害のある児童生徒を受け入れています。

開陽高等学校(与論高等学校 協力校)

鹿児島県立で、全日制、定時制、通信制の3つのコースがあり、通信制で通学することができると多様な高校です。

お役立ち情報

ママたちの声

沖縄で出産する人はどこで待機した人が多いのかな？



私はあんまあ〜ずの施設利用したよ！

他のママたちは

- ・ スムカ
 - ・ かふう
 - ・ ワイライストウウラソエ
 - ・ ファミリーハウスがじゅまる
 - ・ ルエメゾンピア
 - ・ ココホテル新都心
 - ・ ピース企画
- を利用したみたいだよ～！



那覇の産院、どこにしたの？



私は「系数病院」だったけど、他にも、南部徳州会病院・沖縄赤十字病院・新田クリニック・かみや母と子のクリニックで出産した話を聞いたことがあるよ。無痛分娩が可能な病院や、産後のサービスが充実した産院もあるみたいだから調べてみるといいかも！



出産もだけど、子どもの医療費もなにかあったとき結構かかるよね…



今ね、自治体が、課税世帯も含めた医療費無償化を進めてくれているらしいよ！子どもってすぐに熱出すし、風邪もひきやすいから医療費無償化になったらほんとに助かるよね！あと、島外に通院しなきゃならない時は「離島地域子ども通院費等支援事業費補助金」が使えることもあるから、役場に相談しに行くといいよ！



最近、子育てに悩むことが多くて。他の子比べて成長が違うのかな？とか、接し方これでいいのかな？とか…



そういうことってあるよね。私は行き詰まってしまった時に、保健センターに相談したよ。もっと早く連絡すればよかったーって思った！困ったときはとにかく気軽にあんまあ～ずに相談！っていう人もいたよ！



習い事させたいけど、あんまりないし、どこでやっているのか情報がない…。みんなどこでやっているの？



勉強は公文とかECCに通わせてる人が多いみたい。あと今どきはオンラインで習い事が出来るものが増えてるから探してやっている人もいるみたいだよ！スポーツの習い事は各小学校のスポーツ少年団やヨロンSCとかでやってるみたい！



どの小学校にも土俵があるよね？あれはどうして？



11月の奉納相撲大会に合わせて、各校区の子どもたちが練習をしているよ。体操服やズボン着用もOKだから、女の子も出場できたり、中高生、社会人まで試合があって、闘志をメラメラさせていて見応えがあるよ！



※この内容は2024年現在の情報です。

お役立ち情報

子育ての味方 団体一覧

与論町子ども会育成連絡協議会

地域ぐるみで子どもの育成。関係機関との連携を図りながら、地域が学校を支援するための体制づくりをしている。

「子ども会大会」「与論カルタ大会」などを主催。

住所：与論町茶花1418-1

☎ 0997-97-2441

みんなの食堂

「みんなの食堂」は、食で繋がる地域の交流の場として月一回開催しています。中学生までのお子様と70歳以上の方は無料です。どなた様でもご利用いただけます。皆様のお越しをお待ちしています。

住所：与論町立長3749-1

ゆいパント内

☎ 080-6423-6982



助産院 マグ

助産師の竹下美津子さんが運営する母乳育児相談室です。出産後の乳房トラブルケア等、母乳育児支援を中心にを行います。お気軽にお問い合わせください。

住所：与論町古里2313-1

✉ mituko3521@gmail.com

☎ 090-4988-9674

家庭学習アドバイス

やる気になる『家庭学習』を一緒に考えませんか？家庭学習以外の悩みにも一緒に解決法を探ります。要予約。

アドバイザー：中山義和(与論町教育委員会教育長)

対象：小学1年生～中学3年生(それ以外でもOK)※児童・生徒だけ、親だけ、親子のどちらでも参加できます。

時間：年中(土日祭含)・午前8:30～午後8:00

場所：与論町役場内等(相談に応じます)

連絡先：与論町教育委員会 ☎ 0997-97-2441
(平日8:30～17:15)

NPO法人ヨロンSC

スポーツの普及・振興並びに健康・福祉に関する事業などを行い地域の活性化や住民の生活向上を目指す非営利団体です。

子どもから高齢者まで「誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも」気軽にスポーツや文化活動を楽しむことができる環境づくりに取り組んでいます。

☎ 0997-97-5023



島想会・子ども食堂

「かわいい笑顔に出会い、自分たちも幸せになれたらいいな」そんな想いで始まった子ども食堂。

実施日：毎月第4日曜日

利用料金：未就学児無料、小学生100円、中学生200円、大人300円

住所：与論町茶花302

☎ 080-5283-8795

NPO法人よろん出産子育て応援隊

あんまあ～ず

妊娠・出産から始まり、乳幼児～小中高生と、切れ目のない子育てサポートをしています。困った時は、どんなことでもご相談ください！詳しくは「あんまあ～ず」で検索。

住所：与論町茶花1613

連絡先：あんまあ～ず

LINE @kap7973o

営業日時：公式SNSにて



学習塾 まなび島

「夢探究パッケージ」「教科補講授業」「自習スペース」「交流体験」のサービスを提供し、自信、表現力、選択力を磨き、自分の未来を描く力を身につけるサポートをしています。

住所：与論町茶花245-1

認定こども園

与論こども園	与論町朝戸1506番地2	0997-97-2195
茶花こども園	与論町茶花1436番地	0997-97-2737
ハレルヤこども園	与論町茶花2002番地1	0997-97-4285

小学校・中学校・高校

与論小学校	与論町朝戸1445番地	0997-97-2241
茶花小学校	与論町茶花298番地	0997-97-2031
那間小学校	与論町那間286番地	0997-97-2278
与論中学校	与論町朝戸1134番地	0997-97-2277
与論高等学校	与論町茶花1234番地	0997-97-2064

子育て相談・支援施設

与論町役場こども未来課	与論町茶花1491番地	0997-97-2792
ゆんぬ子育て支援センター	与論町茶花2002番地1 (ハレルヤこども園内)	0997-97-4285
与論町児童発達支援センター ほのぼの	与論町那間3348番地1	0997-97-4668
与論町教育委員会事務局	与論町茶花1418番地1	0997-97-2441
与論町社会福祉協議会(福祉センター)	与論町茶花2643番地3	0997-97-5042

その他施設

与論町立図書館	与論町茶花257番地1	0997-97-4910
砂美地来館(総合体育館)	与論町茶花2045番地	0997-97-5001
与論B&G海洋センター プール	与論町茶花2045番地	0997-97-5023
与論B&G海洋センター 艇庫	与論町茶花2466番地1	0997-97-5033
与論町多目的運動広場 ゆいランド	与論町茶花1880番地9	0997-84-3688



お役立ち情報

医療機関・助産師さん紹介

与論徳洲会病院

与論島内で唯一の24時間オープン of 医療機関として、昼夜問わず救急患者の受入体制をとっています。ドクターヘリや自衛隊のヘリコプターで島外の医療機関への緊急搬送もを行っています。

小児科	婦人科	内科	整形外科
眼科	皮膚科	耳鼻咽喉科	など

与論町茶花403番地1

0997-97-2511

龍美クリニック

眼科・内科・婦人科 常勤医師は眼科専門医資格あり。月1回婦人科医師が来島しています。

婦人科	内科	眼科
-----	----	----

与論町麦屋1305番地5

0997-97-5607

パナウル診療所

お子さんの体調不良時や、予防接種のご相談などお気軽にお問合せください。

小児科	内科
-----	----

与論町那間2747番地1

0997-84-3330

児玉歯科医院

お子さんの口の事で気になること気を付けたいこと等ありましたら、お気軽にご相談ください。

与論町茶花16番地1

0997-97-4359

与論さだむら歯科医院

お子さんの定期的なメンテナンス・矯正も行っています。

与論町茶花2426番地1

0997-85-1118

助産院マグ

出産後の乳房の手当やトラブルケア等、母乳育児支援を中心にを行います。お気軽にお問合せください。

与論町古里2313番地1

090-4988-9674

習い事紹介

スポーツ教室 (ヨロンSC)

- サッカー、フットサル、ピンポン、テニス、バドミントン、バスケット、野球、音楽

スポーツ少年団

- バレー、水泳、空手、少林寺

公民館教室 (与論町中央公民館)

- 書道、ペン字硬筆、ねんどアート、ダンス、HIPHOP、町舞踊、ゆんぬ太鼓、エイサー、竹下琉舞、島唄

その他社会教育団体

- Ho'o pono yunnu Aloha、絵画同好会、エアロビクス協会、リっ花6人娘、ゆんぬエイサー、舞弦鼓、社交ダンス同好会、愛唱歌 愛好会

その他教室

- ピアノ、公文、英語、ダンス、歌(合唱)、硬筆

与論町の主な遊び場



赤崎公園

島の子どもたちが多く集まる見晴らしの良い公園です。椅子やテーブルもあるため、ピクニックもできます👉



多目的運動広場ゆいLAND

島の子どもたちで賑わう公園です。人工芝サッカー場もあります🏆日差しが強い日は夕方に来るのが良いかも！



与論B&G海洋センター艇庫

スタッフが常駐しており、海遊び初心者でも安心して遊べます。ライフジャケット等の貸出しもあります👉



ゆんぬ体験館(ゆいパンタ)

島のサンゴや貝殻などを使って、風鈴などを作ることができます。室内遊びにおすすめです🎵(キッズスペースあり)

与論の言葉(ユンヌフトゥバ)

「ユンヌ」=与論、「フトゥバ」=言葉。共通語の導入に伴い、日常的に使える人が激減し、2009年にユネスコより「消滅危機言語」として発表されました。大切な故郷の言語を残すべく、幼少期からユンヌフトゥバに接する機会が様々な場面で見かけられます。

ありがとう トートウガナシ

おもしろい ミジラシャイ

兄・姉 ヤカ・アンニヤー

美しい チュラサイ

とっても シツカイ

こども ワラビ

うれしい イショーシャイ

祖父・祖母 ウブ・パーパー

親戚 パラジ

おいしい マサイ

父・母 アチャ・アンマー

友だち アグンチャー



絵本/町内放送など



町立こども園での暗唱等



小学校子ども会行事にて

製作者より皆さんへのメッセージ

～与論町役場こども未来推進室より(R7.4.1よりこども未来課へ移管)～

こども未来推進室は「安心して子どもを産み育てることができる環境を整え、地域が子どもをまんやかにしてつながり、すべての子どもたちが自分で未来を選択できるまちを目指します。」を基本方針に掲げ推進しております。

令和6年4月に新設されたこども未来推進室では、0歳から小学生までの子どもの保護者を対象に与論町こども未来推進ニーズ調査、第3期与論町子ども・子育て支援事業計画の策定及び子ども第三の居場所設置準備等を行ってまいりました。

この度、日本財団ボランティアセンターのプロボノプロジェクトの協力を得まして現在子育て中の保護者が活用いただくための「よろん子育てハンドブック」を作成いたしました。「よろん子育てハンドブック」が子育てをする上での一助となれば幸いです。

最後に、「よろん子育てハンドブック」の作成にあたりまして、日本財団ボランティアセンター、サービスグラント、プロボノプロジェクトメンバー、よろん出産子育て応援隊あんまあ～ずをはじめ、ご協力いただきました各種団体、保護者すべての関係者の皆さまに心より厚く御礼申し上げます。



～あんまあ～ずより～

与論島での子育て楽しんでますか？子育ては楽しいことばかりではなく、きっと島ならではの困りごとたくさんあるのではないのでしょうか。

そんな困りごとを少しでも減らして欲しい。何かあったら誰かに「手伝って」「助けて」と言って欲しい。島のみんなであなたの子育てを一緒に応援できる島でありたい。そして与論に生まれた子どもたちもそんな環境で育てて欲しい。

この冊子にはそんな願いを込めています。この冊子があなたの子育ての【お守り】になりますように。



よろん子育てハンドブック

与論町役場 こども未来課

〒891-9301 鹿児島県大島郡与論町茶花1491
TEL: 0997-97-2792 FAX: 0997-97-5110

NPO法人 よろん出産子育て応援隊あんまあ～ず

〒891-9301 鹿児島県大島郡与論町茶花1613
TEL: 0997-85-1993